

令和7年度 第2回千曲市地域公共交通活性化協議会 会議概要

期 日：令和7年8月25日（月）午前10時00分～午前11時30分

場 所：千曲市役所301会議室

出席者：委員23名（4名欠席）、事務局3名

1. 会議事項

（1）実証運行期間終了後のデマンド型乗合タクシーの運行について

（事務局）

資料1-1及び資料1-2に基づいて説明

（柳沢委員）

詳細な結果報告、検証評価について分かりやすく説明いただきありがとうございました。検証評価編3ページに記載されている幹線を中心として他路線との接続性を高めることについては賛成です。今後も実際の利用者の行動実態を見ながら、適切なネットワーク化、乗り継ぎについて検証していただきたいと思います。

ただし、運行エリアを広げることにについては慎重に検討していただきたいと思います。タクシー事業者もデマンドの運行により時間を割くようになり、サービスの低下や本業のタクシー業への影響も懸念されます。そのため、評価編8ページの運行形態の見直し基準については、利用者の利用状況に加えて、交通事業者と自治体がそれぞれ供給可能な資源も考慮した上で、よく協議して決めていただきたいと思います。

また、デマンドの利用者数は増加傾向ということですが、デマンド導入時の考えとして、交通事業者にとって持続可能な公共交通となるようにしましょう。それからバス利用者が引き続き使いやすいサービスにしましょう。そして、交通弱者に対して新たな公共交通の利用機会を与えましょうというのが3本柱だったかと思います。その点、現在のデマンド利用者の増加要因は、おそらく新規の利用者が増えていることによるものと思われますが、交通事業者のアンケートによれば、循環バス利用者の中には、デマンド利用に切り替えないケースもあるということです。これはなぜなのだろうというところを、アンケートを行うなど、もう少し詳しく原因を突き止めていただければと思います。

（事務局）

ご意見ありがとうございます。おっしゃるとおり、今後の運行形態を検討するにあたっては利用者の声をできるだけ詳しくお聞きするように努めていきたいと思っています。また、交通事業者の実情にも配慮できるよう、事業者との意見交換も大切にしながら進めていきますので、よろしくお願いします。

（拍手多数により承認）

(2) 地域公共交通(地域間幹線系統)確保維持事業に係る計画の変更について

(大石委員)

資料2-1及び資料2-2に基づいて説明

(柳沢委員)

輸送量目標値について、2025年度に比べて2026年度の計画値が大きくなっていますが、どのような根拠があつて設定されたのかお聞きしたい。

(大石委員)

イオンモール須坂への乗り入れを開始することによる利用者増を見込んでいます。また、運賃改定も行いますので、そういったものを総合的に計算し、輸送量の目標値を設定させていただいております。

(柳沢委員)

屋代須坂線については利用者が減少しているため、運行内容の見直しを関係者と協議していくということでしたが、そのような中で輸送量の目標値を上げるということがちょっと理解しがたいのですが、その点についてはいかがでしょうか。

(大石委員)

輸送量の目標値を上げることとした理由については先ほど申し上げたとおりですが、数値についてはあくまで目標として設定していますので、実績としては目標を下回る可能性もあるということで、ご理解いただきたいと思います。

(新井委員)

屋代須坂線の運行見直しについて、先般地域振興局で会議が行われたと思いますが、その際どのような話になったのか、ご報告をいただければと思いますがいかがでしょうか。

(長野地域振興局・柿沢代理)

先般開催された長野県地域公共交通活性化協議会長野地域部会においては、長野県の地域公共交通計画に定める通院、通学、この移動については保障するため、県とし

て移動手段を確保していくということを申し上げました。また、そのために、沿線3市や事業者、関係者等と連携し、移動手段確保のための協議を行っていくということを関係者間で共有させていただいたところです。

(拍手多数により承認)

(3) その他

(事務局)

先ほど計画変更をご承認いただきました地域間幹線屋代須坂線の関連事項として1点ご報告いたします。9月26日からバス停「イオンモール須坂」が新たに設置されることに伴い、新たな運賃設定案について長電バスより千曲市に協議依頼があり、本会議と別に開催しました千曲市協議運賃会議において原案どおり承認されたことをご報告いたします。

2. その他

(堀口委員)

本日の会議を通して感じたことですが、デマンド型乗合タクシーについては、市民への周知、利用率を上げるための説明のようなものを地域単位でもいいのでもっと行ってほしいと思います。

また、屋代須坂線について廃止も含めた見直しを検討しているということですが、私は反対です。利用者が少ないとしても、松代は重要な観光地でもあり、千曲市にとっても大きな可能性を持つ地域です。財政的に厳しいのであれば、補填してでも運行を継続していただきたいと思います。市の考えをお聞かせください。

(事務局)

デマンド型乗合タクシーの周知については、一層取り組みを強化していきたいと考えています。分かりやすい資料を提供するだけでなく、社会福祉協議会や民生委員など、福祉関係団体との連携を強化し、地域に出向いて広報、周知活動に力をいれたいと思います。

屋代須坂線については、長野市、須坂市と三つの市にまたがるということもありますので、今後県を中心に関係者間で協議を進めていきます。市としましても、長電バ

ス様の状況をよくお伺いした上で、運行継続に向けてできることを検討してまいりたいと思います。今後、この会議でも報告等はしていきたいと思いますので、ご理解いただければと思います。

（事務局）

事務連絡です。次回の協議会開催日程については令和8年1月を予定しています。詳細が決まり次第ご案内いたしますので、皆さまのご参加をお願い申し上げます。

以上